

平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社トスネット

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	4,566	0.7	258	△11.2	299	△4.8	143	22.1
24年9月期第2四半期	4,534	7.6	290	80.1	314	81.5	117	58.1

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 208百万円 (35.7%) 24年9月期第2四半期 153百万円 (68.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	33.91	—
24年9月期第2四半期	27.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第2四半期	5,732	2,344	40.9	554.31
24年9月期	5,594	2,168	38.8	512.60

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 2,344百万円 24年9月期 2,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	4.5	460	11.0	500	5.1	250	58.8	59.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期2Q	4,232,600 株	24年9月期	4,232,600 株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	2,365 株	24年9月期	2,308 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期2Q	4,230,245 株	24年9月期2Q	4,230,327 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、12月の政権交代に絡む円高修正や株価の上昇により景況感が改善方向に進み、輸出環境の改善や景気対策、金融政策の効果などによる消費マインドの改善も見受けられ、日本経済に回復の基調が見られるものの、世界景気は欧州債務危機や米国の財政問題等による不安定な国際情勢もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備及び施設警備、列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は4,566百万円(前年同四半期比0.7%増)、営業利益は258百万円(前年同四半期比11.2%減)、経常利益は299百万円(前年同四半期比4.8%減)、四半期純利益は143百万円(前年同四半期比22.1%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は3,853百万円(前年同四半期比0.3%増)、セグメント利益は188百万円(前年同四半期比24.5%増)となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、震災復興需要への対応及びイベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は2,497百万円(前年同四半期比4.1%増)となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っておりますが、当部門の売上高は1,033百万円(前年同四半期比2.6%減)となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけておりますが、当部門の売上高は309百万円(前年同四半期比17.3%減)となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び人材派遣業等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は116百万円(前年同四半期比5.9%増)、セグメント利益は1百万円(前年同四半期比34.6%減)となりました。

(メーリングサービス事業)

メーリングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。メーリングサービス事業の売上高は313百万円(前年同四半期比29.2%増)、セグメント利益は2百万円(前年同四半期比78.5%減)となりました。

（電源供給事業）

電源供給事業は、各種イベント及びコンサートの仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は282百万円（前年同四半期比16.6%減）、セグメント利益は44百万円（前年同四半期比58.4%減）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ137百万円増加し、5,732百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が171百万円増加、受取手形及び売掛金が42百万円減少したこと等によるものであります。

負債は前連結会計年度末と比べ38百万円減少し、3,387百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が51百万円減少したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末と比べ176百万円増加し、2,344百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が111百万円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は40.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して131百万円増加し、1,602百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は271百万円（前年同四半期は372百万円の収入）となりました。この主な要因は、法人税等の支払額141百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益294百万円、減価償却費29百万円、のれん償却額51百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は45百万円（前年同四半期は29百万円の使用）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出43百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は94百万円（前年同四半期は87百万円の使用）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出97百万円があったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月13日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、株式会社トスネット北陸は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,430,719	1,602,211
受取手形及び売掛金	198,680	155,714
警備未収入金	931,911	901,267
仕掛品	532	—
原材料及び貯蔵品	22,880	22,074
繰延税金資産	27,273	31,664
その他	70,328	59,069
貸倒引当金	△4,719	△3,415
流動資産合計	2,677,608	2,768,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	312,131	316,235
土地	994,345	994,345
その他(純額)	150,905	212,257
有形固定資産合計	1,457,382	1,522,837
無形固定資産		
のれん	828,944	777,594
その他	31,176	30,255
無形固定資産合計	860,121	807,849
投資その他の資産		
投資有価証券	409,283	468,135
投資建物(純額)	6,137	5,649
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,187	3,037
繰延税金資産	56,900	30,022
その他	64,813	66,862
貸倒引当金	△12,879	△12,568
投資その他の資産合計	599,527	633,223
固定資産合計	2,917,031	2,963,911
資産合計	5,594,640	5,732,496

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	820,000	810,000
1年内返済予定の長期借入金	192,593	196,745
未払法人税等	157,600	167,050
未払消費税等	92,595	87,780
未払費用	597,729	568,609
賞与引当金	36,735	40,230
繰延税金負債	148	—
その他	217,401	255,633
流動負債合計	2,114,803	2,126,048
固定負債		
長期借入金	1,116,718	1,065,027
退職給付引当金	169,858	175,306
その他	24,798	21,264
固定負債合計	1,311,374	1,261,598
負債合計	3,426,178	3,387,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,680	524,680
資本剰余金	508,300	508,300
利益剰余金	1,117,941	1,229,682
自己株式	△650	△669
株主資本合計	2,150,271	2,261,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,190	82,856
その他の包括利益累計額合計	18,190	82,856
純資産合計	2,168,461	2,344,849
負債純資産合計	5,594,640	5,732,496

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	4,534,218	4,566,159
売上原価	3,240,728	3,274,657
売上総利益	1,293,490	1,291,502
販売費及び一般管理費	1,002,617	1,033,225
営業利益	290,873	258,277
営業外収益		
助成金収入	30,537	18,447
受取賃貸料	11,703	11,474
受取出向料	5,340	10,263
持分法による投資利益	—	8,870
その他	12,194	12,384
営業外収益合計	59,775	61,440
営業外費用		
支払利息	15,888	13,499
投資有価証券運用損	5,368	5,134
持分法による投資損失	13,899	—
その他	1,225	1,997
営業外費用合計	36,382	20,630
経常利益	314,265	299,087
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
会員権売却益	—	2,850
特別利益合計	—	2,851
特別損失		
固定資産廃棄損	811	7,190
投資有価証券償還損	21,312	—
特別損失合計	22,124	7,190
税金等調整前四半期純利益	292,141	294,748
法人税、住民税及び事業税	169,477	159,480
法人税等調整額	5,145	△8,200
法人税等合計	174,623	151,280
少数株主損益調整前四半期純利益	117,518	143,468
四半期純利益	117,518	143,468

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	117,518	143,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,837	64,665
その他の包括利益合計	35,837	64,665
四半期包括利益	153,356	208,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153,356	208,133

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年10月1日 至平成24年3月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年10月1日 至平成25年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	292,141	294,748
減価償却費	29,818	29,885
のれん償却額	52,090	51,350
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,877	△1,615
賞与引当金の増減額（△は減少）	△435	3,495
退職給付引当金の増減額（△は減少）	6,877	5,448
受取利息及び受取配当金	△1,615	△1,838
支払利息	15,888	13,499
持分法による投資損益（△は益）	13,899	△8,870
投資有価証券運用損益（△は益）	5,368	5,134
投資有価証券償還損益（△は益）	21,312	—
会員権売却損益（△は益）	—	△2,850
有形固定資産廃棄損	811	155
売上債権の増減額（△は増加）	65,892	73,988
たな卸資産の増減額（△は増加）	2,096	1,339
前払費用の増減額（△は増加）	10,796	12,127
未収入金の増減額（△は増加）	△9,733	1,270
未払金の増減額（△は減少）	△22,420	△8,342
未払費用の増減額（△は減少）	34,196	△27,918
預り金の増減額（△は減少）	43,490	△3,096
その他	9,228	△13,975
小計	564,827	423,935
利息及び配当金の受取額	1,505	1,830
利息の支払額	△15,691	△13,516
法人税等の支払額	△178,415	△141,134
営業活動によるキャッシュ・フロー	372,225	271,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△12,037	△1,571
投資有価証券の売却及び償還による収入	11,334	—
投資有価証券の払戻しによる収入	4,799	1,954
有形固定資産の取得による支出	△18,489	△43,261
有形固定資産の売却による収入	84	—
敷金の差入による支出	△3,904	△1,721
その他	△10,962	△412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,174	△45,013

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	80,000	△10,000
長期借入れによる収入	279,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△408,957	△97,538
配当金の支払額	△31,217	△30,046
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,047	△6,511
その他	—	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,222	△94,116
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	255,828	131,986
現金及び現金同等物の期首残高	1,125,943	1,430,719
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	39,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,381,771	1,602,211

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	3,842,946	110,160	242,291	338,819	4,534,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,060	4,643	—	—	5,703
計	3,844,006	114,804	242,291	338,819	4,539,921
セグメント利益	151,442	2,151	12,221	107,976	273,792

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	3,853,826	116,642	313,118	282,572	4,566,159
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,651	4,678	—	—	9,330
計	3,858,478	121,320	313,118	282,572	4,575,489
セグメント利益	188,582	1,406	2,625	44,902	237,517

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。